

【日南小】

TEL(0859)77-1200 FAX(0859)77-1201

【日南中】

TEL(0859)82-1225 FAX(0859)82-1226

日南小中学校通信

<http://cmsweb2.torikyo.ed.jp/nichinan-e> 【日南小】

<http://www.torikyo.ed.jp/nitinan-j/> 【日南中】

「KKT 運動！・・・家庭での会話が大切だ、運動！」



日南中学校長 花倉 積

投稿が原因で面接試験にすら呼ばれない者になってしまった・・・こんな相談を受けた。「〇〇社、就活・ノウ！」とコメントしたら、誰かに自分の今までの投稿を探され、就活先に通報されたみたいというのだ。

スマートフォンの普及で、あらゆる世代が「投稿」できる環境を手に入れている。テレビの番組でも画面の下に、視聴者のコメントが表示される番組が増えた。このように参加型番組に投稿するという事は、情報共有サービスに記録を残すということになる。LINEをはじめとする無料通話アプリも SNS（ソーシャル、ネットワーキング、サービス：インターネット上の交流を通じて、個人と個人をつなぐサービス）に属する。無料電話サービスと情報共有サービスの機能を持っているのだから、設定を間違えて使用すると情報が拡散することになる。こんな例もある。子どもが保護者のスマートフォンを一緒に使っていて、子どもが投稿した。親は、SNS を使用していないのに、端末情報、親の電話帳、その他のデータから親の投稿と誤解され、投稿内容を取り消すことができないというトラブルに巻き込まれたというのだ。

学校や学級の様子の写真、職場での愚痴、人を傷つけるコメント、ネット上に書き込んだイジメなどは、書かれた方ではなく、書き込んだ投稿者に返ってきて、問題が複雑になる。子どもの成長には、SNS でつながらなくても、家庭での会話がどれほど大切かを考えてみたいものだ。



高校生も参加

－読み聞かせボランティア－



2月23日、日南小学校では月に一度のボランティアさんによる本の読み聞かせがありました。読んで頂く方は読み聞かせサークルの方を初め、保護者、地域の方など様々です。

今回は高校3年生の出口理沙さん、橘綾香さんがボランティアとして参加して下さいました。高校生が読み聞かせボランティアに参加してくれたのは初めての事です。読み聞かせ後の振り返りでは、二人とも「緊張したけれど、子ども達が真剣に聞いてくれてよかった。」と話していました。丁寧に、心を込めて読む二人の読み聞かせに子ども達は物語の世界に引き込まれていました。

このように日南小学校、日南中学校を巣立った子ども達がボランティアとして小中学校の取り組みに参加してくれることは地域ぐるみの教育活動をしていく上でも重要なことであると思いました。忙しい毎日を送っている高校生ですが、内容や時期を考え、できる範囲でボランティアとして参加してもらいたいと考えていきます。

おしえて、金星のこと ～ あかつきに期待すること ～

2月24日、北海道大学教授 渡部重十さんをお招きして、中学1, 2年生を対象とした講演会を行いました。渡部教授は、金星探査機「あかつき」に搭載されているカメラの開発責任者を務めておられ、探査機を搭載して飛んだロケットや探査機本体の開発にも関わっていらっしゃいます。そのため、

先生のお話は単に宇宙や星の話だけではなく、開発や探査における苦勞や失敗、そして成功の話などもありました。まるで、宇宙に関するドキュメンタリーと「下町ロケット」のようなドラマを併せた話を聴いているようでした。もともと宇宙に興味を持っていたという生徒は少なかったのですが、話を聴いて知的好奇心をくすぐられたという生徒が多くいたようです。おもしろく、ためになる講演でした。



私は宇宙にはまだ未知の世界があると思っていたけど、お話を聴いて自分が思っていたより多くのことが分かっているんだなあと思い、とても驚きました。「あかつき」の操作は、地球から行われていると思っていたけど、「あかつき」は自分で考えて動いていると聴いて、すごいなと思いました。そして、この話を聴くまであまり宇宙について興味がなかったけど、宇宙はおもしろいなと思いました。また、いろいろな人が宇宙飛行士になっているのですが、その多くの方が転職してなっているという所は、自分が思っていたのと違っていました。これから宇宙について新聞やニュースで見たり聴いたりしたら関心を持って見れると思います。貴重なお話が聴けて楽しかったです。【川上茅紘】

自分は、宇宙にすごく興味があったので、講演会を楽しみにしていました。僕が宇宙に興味を持ったのは、理科の授業で星について学習をしたとき、実際に星空を見たときでした。自分は「宇宙の『はじっこ』はどこなんだろう？」と思って調べたことがありました。そこで、「宇宙は広がっている」ということを知って、本格的にその魅力に引き込まれました。渡部先生のお話は、すごく楽しくて、また聴きたいと思いました。今回は、初めて聴く話が多くて勉強不足だなと思いました。また、お話を聴きたいです。【長谷川広丞】

近隣の小学校と交流



2月2日から9日にかけて、小学3年生から6年生は近隣の小学校と交流学習を行いました。交流学習のねらいは、総合的な学習やともいき科の学習などで、「ふるさと日南」について調べたり、考えたりしたことを紹介すること、また、他校の学習の様子について知ること、そして遊びやゲームを一緒にすることで親睦を深めることでした。

3年生、4年生は日野町の根雨小学校と、5年生、6年生は西伯郡南部町の会見小学校と交流しました。緊張気味



に発表していた日南小の子ども達でしたが、交流学習が終わるころになるとすっかり親しくなり、活動時間が足りないぐらい楽しんでいました。他校の児童と交流する機会が少ない日南小の子ども達にとってはよい経験となりました。

日本の楽器に親しむ



2月16日、小学6年生は、音楽の授業で胡弓、龍笛、鼓、

琴、三味線などの和楽器に親しむ学習を行いました。地域で和楽器演奏の活動をしておられる6人の方から教わったのですが、一人ひとりが演奏の仕方を丁寧に教わることができました。和楽器に触れることがほとんどない子ども達にとってはよい経験となりました。

また、和楽器演奏に来ていただいたボランティアさんの紹介で、鳥取県在住の全国的にも有名な

雅楽の舞をされる方に来て頂き、その舞を見ることができました。洗練された動きと迫りに子ども達は圧倒されていました。

